

子のX線微小部分分析。第24回日本組織細胞化学会総会, 1983, 10, 名古屋。

20) 宮田堅司, 高屋憲一: HRPおよびフェリチン投与後のラットリンパ節細胞の酸性フォスファターゼ活性。第24回日本組織細胞化学会総会, 1983, 10, 名古屋。

生 理 学 (1)

教 授 川 崎 匡
助 授 本 間 信 治
助 手 佐 藤 悠
助 手 梅 野 克 身
文部技官 五十嵐 勝 美

◆ 著 書

川崎 匡: 小脳の生理—片葉を中心として。「めまい—臨床の基本—」小池吉郎監修, 鈴木淳一他編, 259—311, 現代医療社, 1983。

◆ 原 著

1) Homma, S.: Physiology and pharmacology of putative transmitters in lamprey central nervous system. *Progr. Neurobiol.* **20**: 287—311, 1983.

2) Sato, Y., Kawasaki, T. and Ikarashi, K.: Afferent projections from the brainstem to the three floccular zones in cats. I. Climbing fiber projections. *Brain Res.* **272**: 27-36, 1983.

3) Sato, Y., Kawasaki, T. and Ikarashi, K.: Afferent projections from the brainstem to the three floccular zones in cats. II. Mossy fiber projections. *Brain Res.* **272**: 37—48, 1983.

◆ 総 説

川崎 匡, 佐藤 悠: 小脳片葉と視運動性眼振—緩徐相速度との関連—。 *Equilibrium Res.* **42**: 79—85, 1983。

◆ その 他

1) 久野 宗, 宮田雄平, 本間信治: 無筋紡錘感覚神経の中枢シナプス伝達。 *生理学研究所年報*, **4**: 68—69, 1983。

2) 久野 宗, 宮田雄平, 本間信治, 小川正晴: 感覚神経細胞の栄養因子に関する研究。 *生理学研究所年報* **4**: 186—188, 1983。

◆ 学会報告

1) 佐藤 悠, 川崎 匡: 小脳片葉マイクロゾーンへの投射。第6回日本神経科学学術集会, 1983, 1, 京都。

2) Homma, S. and Sekiya, S.: Effects of bath-applied aminoacids and their analogues on spinal giant interneurons of lamprey. 第60回日本生理学会大会, 1983, 4, 大阪。

3) Umeno, K. and Kwasaki, T.: Specialized structures of Schwann cell processes in the excess terminals of soleus muscle. 第60回日本生理学会大会, 1983, 4, 大阪。

4) Umeno, K.: Fine structures of electron-dense lamellated membrane sheets observed in the end-plates of mice soleus muscles during the period of elimination of polyneuronal innervation. 第39回日本電子顕微鏡学会, 1983, 6, 名古屋。

5) 山本文昭, 佐藤 悠, 将積日出夫, 川崎 匡: 眼球運動に関連したネコ小脳片葉の機能的局在。第42回日本平衡神経科学会総会, 1983, 9, 弘前。

6) 川崎 匡: 視運動性眼振における小脳片葉の役割について。第42回日本平衡神経科学会総会, 1983, 9, 弘前。

7) 山本文昭, 佐藤 悠, 将積日出夫, 川崎 匡: 眼球運動におけるネコ小脳片葉の機能的局在と前庭核 groupy の役割。第4回国際眼研究会議日本部会, 1983, 12, 京都。

生 理 学 (2)

教 授 小 野 武 年
助 授 西 野 仁 雄
助 手 佐 々 木 和 男
助 手 福 田 正 治
文部技官 松 山 晴 子

◆ 著 書

1) 小野武年: 本能行動。「脳の科学II」中村嘉男, 酒田英夫編, 85—122, 朝倉書店, 1983。

2) 小野武年, 西野仁雄: 中枢神経系—I. 脊髓, III. 間脳, IV. 大脳辺縁系「臨床生理学」高田明和, 本田西男, 森田之大編, 106—122, 129—160, 医歯薬出版, 1983。

3) 西野仁雄: 摂食行動と大脳基底核。「脳と運動」伊藤正男編, 331—355, 平凡社, 1983。

◆ 原 著

1) Sasaki, K., Ono, T., Nishino, H., Fukuda, M. and Muramoto, K-I.: A method for long-term artifact-free recording of single unit activity in freely moving, eating and drinking animals. *J. Neurosci. Meth.* **7**: 43—47, 1983。